

老人福祉センターのご案内

老人福祉センターは、高齢者の健康増進・教養の向上・レクリエーションの場の提供を目的として、生きがいをもって健康的な毎日を過ごしていただくための施設です。

市内には、4カ所（名越やすらぎ・教養・今泉さわやか・玉縄すこやか）の老人福祉センターと老人いこいの家（こゆるぎ荘）があり、平成18年4月1日から市社協が指定管理者として管理・運営を行っています。

今回は、今泉にある老人福祉センター「今泉さわやかセンター」のご紹介です

1 場 所 鎌倉市今泉3-21-23

・大船ルミネバスターミナル5番乗り場
「鎌倉湖畔経由大船駅行き」（循環バス）で
「今泉不動」にて下車すぐ目の前です。



フェスティバル 会場入口



フェスティバル サークル発表

2 利用できる人と手続き

利用できる人は鎌倉市内にお住まいの60歳以上の人です。
初めて利用される人は、利用者登録票に記入していただきます。

3 今泉さわやかセンターの特色

・春は新緑、夏はホテル、秋は紅葉と自然に囲まれた静かな環境の中で、ゆったりとくつろげる憩いの場として、お風呂などが楽しめます。
・めぐまれた自然環境の中、広々としたグラウンドでは、さわやかな風に包まれながらゲートボールやグラウンドゴルフなどが行われています。

4 主 な 行 事

9月に「敬老の日」を祝して、子ども達による歌、落語、マッサージ体験などの催物や子ども達の絵画展を行っています。
また、10月には、年齢を問わず地域の方々が交流できる場として「今泉さわやかセンターフェスティバル」を開催しています。内容としては各サークルの発表、作品展示、野菜販売や模擬店などがあり、賑わいます。

5 センターから一言

近くに、砂押川の源になる今泉不動の滝や散ヶ池など四季折々自然が楽しめる散策スポットがあります。当センターでは、健康づくりや世代間交流などの各種講座や保健師による月4回の健康相談を行っています。また、サークル活動も盛んで、ゆっくりとくつろげる憩いの場として、交流の場として多くの方々にご利用いただいています。これからも皆様が、健康で「生きがい」のある生活の一部として楽しくご利用いただけるよう努力してまいりますので、是非一度遊びに来てください。職員一同、皆様のお越しをお待ちしております。



世代間交流
高校生によるクリスマスコンサート



講座 介護保険について

平成18年度共同募金結果報告

毎年10月1日から12月31日まで全国一斉に行われ、大勢の方々に支えられている共同募金運動。昨年鎌倉市内のみなさまからお寄せいただいた寄付金は、以下のとおりになりました。あたたかいお気持ち、ありがとうございました。

総 額 **28,246,797円**

一般募金（赤い羽根） 16,946,008円（前年度対比 169,451円）
年末たすけあい募金 11,300,789円（前年度対比 44,363円）

寄付金は、主にひとり暮らし高齢者等の会食会・見守り活動などを行っている、各地区社協の活動費や児童・障害児者・高齢者などの福祉施設の運営費等に活用させていただきます。

詳しくは「共同募金会（はねっと）」のホームページをご覧ください。

URL: <http://www.akaihane.or.jp/hanett>



平成18年度賛助会員加入報告

平成18年度の会員募集につきましては、ご協力いただきました会費が、次のとおりになりましたので報告いたします。

団体 30団体／個人 6名

総額 **312,000円**

平成19年3月31日 現在

ご協力ありがとうございます。



平成19年度賛助会員を募集しています

市社協では、市民の皆様と共に鎌倉市の福祉の向上と、「誰もが安心して暮らせる地域づくり」の実現を目指しています。地域福祉推進の活動に賛同していただける方、前年度と同様に継続してご協力いただける方、皆様のお力添えをお願いいたします。

会 費 一口 1,000円（年額）※一口以上何口でも

問い合わせ先 市社協 総務係 **23-1075**

銀行振込の場合は
下記口座まで
お願いいたします。

スルガ銀行 鎌倉支店 （普）1285845
シャカイフク シ ホウ ジン カマクラ シ シャカイフク シ キョウ ギ カイ カイチャウ オオ シマ フミ オ
社会福祉法人鎌倉市社会福祉協議会 会長 大 嶋 文 夫

※会員になられた方には、社協だより・本会イベント開催案内などをお送りいたします。

保育ボランティア

～安心して勉強できる母親～

教養を高めたいと講演会や講座に参加する母親のために、幼児を預かるボランティアグループ。預かる子どもの年齢は2歳から6歳までで、子育て真っ最中の母親から喜ばれている。

お母さん達が講師の話や勉強に集中できるように、幼児は母親の目に入らない会場の別室で遊ばせる＝写真。会員は30代から60代までの女性27人で、子育ての経験者が大半だが、子ども好きな独身者もいる。

幼児の好きなおもちゃを用意するのをはじめ、折り紙を折ったり、紙芝居を見せたり、手を替え、品を替えて一緒に楽しむ。オムツも換える。2歳児は、母親から離れた途端、なき続ける子もいるが、外に出てあやすなど子育てベテランの腕を見せる。平井潤子代表（57）は「生きいき支援を実感しています」と笑顔で語る。



ヨオ!! You会

～旅の疲れを癒やすミニ花壇～

珍しいグループ名で会費もなし。「よお貴方」と声を掛け、心に余裕を持ち、余裕のある会にしようと、初代会長が考えた。

江ノ電長谷駅改札口前に、長さ約5メートルの花壇を作り、1年中美しい草花を咲かせている。もう10年余になる。

同駅には世界の各国から観光客がやってくる。改札口を出ると、まず花壇が目に入る。外人は「おお、ワンダフル」と歓声をあげ、日本人は「きれい」といって腰をかがめて眺め、旅の疲れを癒やす。

武井みどり会長はじめ15人の男女会員は時間に余裕が出来た時、現われて苗を植えたり、土の入れ替えに汗を流す。駅前に住む82歳の山上絹子さんは、毎夕欠かさず水やりに励んでいる＝写真。

同会は人形作家の指導でヒナ人形やお手玉を制作したりフリーマーケットで家庭の余剰品を売り、花購入の資金に当てている。

この他、由比が浜海岸の清掃にも力を注ぐ。最近ではゴミの捨て方が様変わりし、ビニール袋にゴミをまとめ、そのまま砂浜に置いていくという。会員はそれをせっせと拾い集めている。



ひろがる輪

～ボランティア～



鎌倉市ボランティア連絡協議会

福祉活動振興基金にご寄付をいただいた方々

（平成18年12月16日～平成19年4月27日）

株式会社イトーヨーカ堂大船店、
有限会社オスコ七宝（寄付2件）、新田拓作（寄付2件）、
社団法人鎌倉法人会、円覚寺、円覚寺日曜説教会、
ウェルフェアダンス鎌倉、奈倉由佳里、
株式会社ニュートーヨーニュートーヨー大船店（寄付5件）、
聖ミカエル学院幼稚園、龍野右光、
鎌倉45アマチュアダンスサークルチャリティー連合、
神奈川県自転車商協同組合、高井久子、濱崎明治、
NPO法人神奈川県45ダンス連合、
故 國分澄子 遺族 菊地容子、
鎌倉市資源回収共同組合青年部〈敬称略・順不同〉

ご寄付ありがとうございました。